

KITAHARA FUTURE 「湯」 CONTEST とは

KITAHARA FUTURE 「湯」 CONTEST とは、東京都八王子市左入町にある北原リハビリテーション病院で催されるイベント「北原フェス 2018」で開催されるコンテストです。フェスのテーマは「未来の医療」。フェスの会場となる北原リハビリテーション病院はただの病院ではなく、「人と自然と技術の調和」をコンセプトとした新しい癒しの空間を目指しており、企業との共同開発やその実証実験を行う「未来の医療」を創り出す場になります。

KITAHARA FUTURE 「湯」 CONTEST は、ロボット技術や IT 技術、AI など先端技術が導入されることにより、実現可能となる入浴方法のデザインについて広くアイデアを募集し、医療の現場で課題が多い「入浴」に新たなソリューションを創り出すことを目的としています。

医療現場の課題「入浴」とは？

前掛けをかけた職員に流れ作業で洗われる。病院や高齢者施設などお 1 人でお風呂に入れない方はこのような方法で入浴しています。こんな入浴あなたは望んでいますか？お風呂は本来ゆっくりくつろいで疲れを癒すところ。でも介助が必要な患者さんにとって病院のお風呂はそうではありません。入る時間は指定され、服を着た職員に洗われ、常に監視されながら入るお風呂ではくつろげません。さらに病院職員にとっても入浴介助は人手をとられ、業務効率を上げるのが難しい仕事です。

私たちは患者さんが安全に、入浴本来の目的であるくつろぎや癒しを得られるように、病院にとっても業務効率向上、人件費が削減出来るように「入浴を助けるロボット」を開発するため、ロボット、機器のコンテストを開催することにしました。

1. 募集テーマ

「高齢者や障害を持つ人の新しい入浴方法」

高齢者や障害を持つ人が抱える入浴の課題を解決する機器の実機もしくはモックアップを募集します。

例えば、

- ・自動的に浴槽に連れて行ってくれるお風呂
- ・服を脱がなくても入れるお風呂
- ・お風呂で溺れそうになった時助けてくれるお風呂

ロボットの形態に制限はありません。自由な発想を期待しますが、実現可能性も重視します。

3. 審査日程

第1次審査

応募締切：2018年9月8日（土）

※応募希望の方のところに直接事務局のスタッフがお伺いします。

第2次審査（第1次審査通過者のみ）

北原フェスでのプレゼンテーション：2018年10月28日（日）

4. 賞

●北原賞（1）：30万円

●優秀賞（1）：15万円

※受賞者は製品化のために北原リハビリテーション病院で実証実験が行えます。また一般社団法人 医療みらい創生機構会員企業とのマッチングをお手伝いします。

5. 審査・提出物

第1次審査

A4サイズに下記必要事項を記入して提出ください

サイズ：A4サイズ（210×297mm）片面縦使い／1枚

必要内容：

- ・ タイトル
- ・ アイデアの説明文
- ・ イラスト、図、パース、CG、グラフ、表など
- ・ 使用する技術についての説明
- ・ 完成までの大まかなスケジュール

表記は日本語、オリジナルの作品、アイデアで未発表のものに限ります。返却はしません。

レイアウト例 ※1例に過ぎません。上記必要事項が記載されていれば自由にレイアウトして頂いて結構です。

タイトル
使用する技術についての説明
アイデアの説明文
イラスト等
スケジュール

第2次審査

第1次審査で記載したアイデアのプレゼンテーションを実機もしくはモックアップを使って15分ほどのプレゼンテーションして頂きます。プレゼンテーションには下記内容を盛り込んで頂きたいです。

プレゼンテーション必要内容：

- ・ タイトル
- ・ アイデアの説明文
- ・ 使用する技術についての説明

・ 完成までの大まかなスケジュール

オリジナルの作品、アイデアで未発表のものに限ります。

6. 申し込み方法

申し込みフォームからお申し込みください

申し込みフォーム：<http://join4future.com/event/8238/>

7. 参加資格：不問

8. 参加費：無し

9. 審査員

審査委員長

北原茂実（医療法人社団 KNI 理事長、一般社団法人医療みらい創生機構代表理事）

審査委員

平野 重雄（東京都市大学名誉教授）

八児 正次（医療法人社団 KNI 技監）

他、現在調整中

10. 結果発表及び表彰式

北原フェス 2018 当日（2018 年 10 月 28 日）に表彰します。

11. 著作権の扱い

応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、HP や雑誌への掲載および作品展示に関する権利は主催者が保有し、入賞作品や氏名などを発表できるものとします。

今後のスケジュール

2018 KITAHARA FUTURE「湯」CONTEST：高齢者や障害を持つ人が抱える入浴の課題を解決する機器の実機もしくはモックアップを募集します。

2019～2020 KITAHARA FUTURE「湯」CONTEST 2018～2020：2018年の最優秀案（複数案の可能性もあり）をベースにその実現に必要なサービスの要素を抽出してロボット技術で取り組むべき課題を検討、技術課題とするコンテストを実施します。2020年まで継続して開催します。

お問合せ先

〒192-0045 東京都八王子市大和田町1-7-23

北原国際病院 social design contest 事務局（木原・亀田） 042-645-1356